



High performance. Delivered.

**「平成29年度輸出戦略実行事業」
日本産植木賦存量調査報告書**

2018年3月
アクセンチュア株式会社

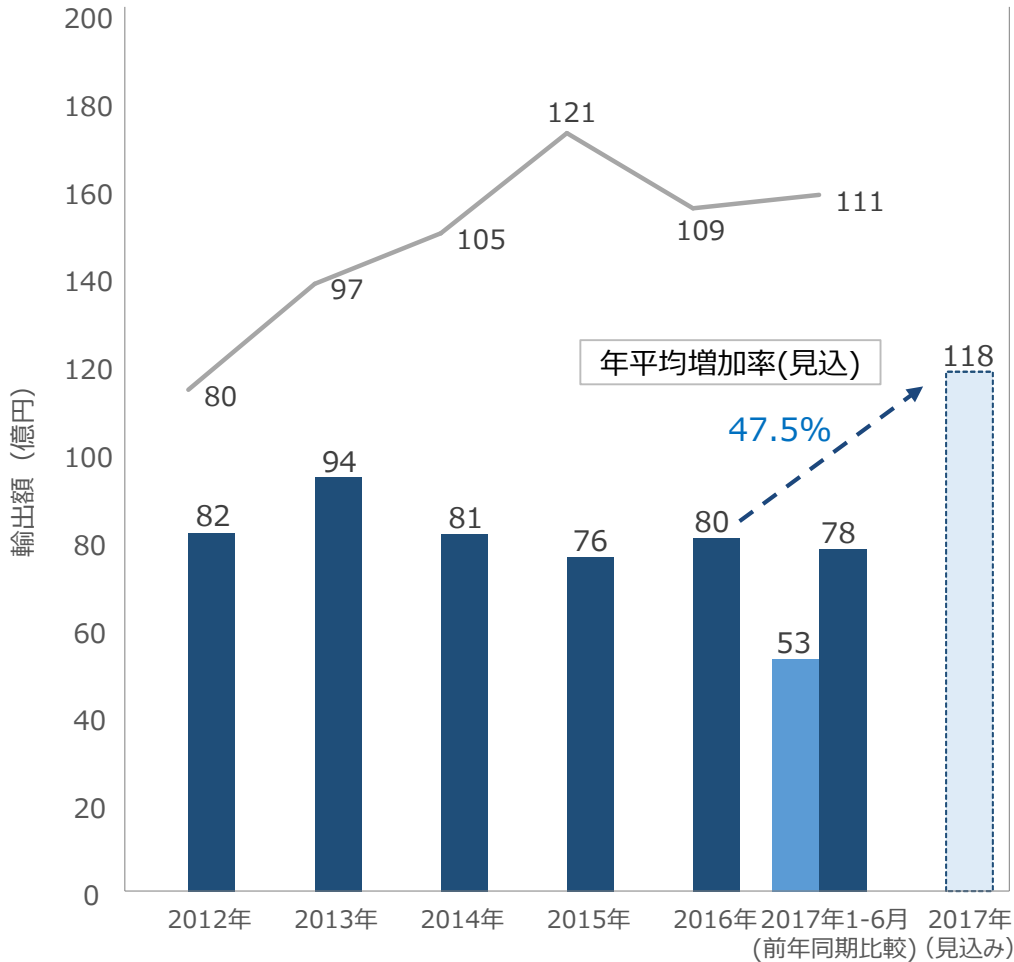
背景

- 近年、国内における植木需要、特に中・大型の植木の需要が大幅に減少している一方、中国、香港、台湾、ベトナム等へのイヌマキの輸出が平成16年頃から増加しており、イヌマキの主要産地である千葉県のイヌマキの在庫が枯渇しつつある
- 日本産植木・盆栽の輸出先の対象国や輸出される樹種も拡大・多様化しつつある

目的

- 一般社団法人日本造園建設業協会の協力を得て、会員が保有する管理圃場等にある植木等アンケート調査を実施することで、日本におけるマキ等の中・大型の植木の国内賦存量及び輸出可能な樹木資源を把握する
- 売り先を見つけれない、処分に困っているような日本全国の植木について、必要期間養生させ、今後の輸出に繋げることを目的とする

植木・盆栽の輸出額は2016年は80億円、2017年は118億円に到達する見込みであり、中国・ベトナム等のアジア地域における需要が増加傾向にある。



- 2017年1-6月の前年同期比では47.5%の増加であり、2017年通年では、118億円となる見込
 (※6-12月に前年と同様の伸びを仮定)
- 最重要輸出先国である中国やベトナム等のアジア地域における輸出団体等によるPR事業の取組の効果により需要が増加
 - 特に国風盆栽展（2月開催）、世界盆栽展（4月開催）に海外から多くの来客があり、その際成立した取引により輸出が増加

出所：農林水産省資料等と元にアクセントチャ作成

※1-6月輸出額に関する、2016年から2017年への増加率を、2016年全体の輸出額に乗ずることで算出。

樹種別の輸出数量としては、マキ属・ツバキ属・マツ属が多く、国別では中国・台湾・イタリアへの輸出が多い。

樹種	2016年 輸出量（本数）
マキ属	10,666
ツバキ属	8,206
マツ属	7,793
イタガ	6,029
カエデ属	2,411
ビヤクシン属	1,480
イチイ属	1,047
モリノキ属	363
ヒノキ属	223
総計	38,218

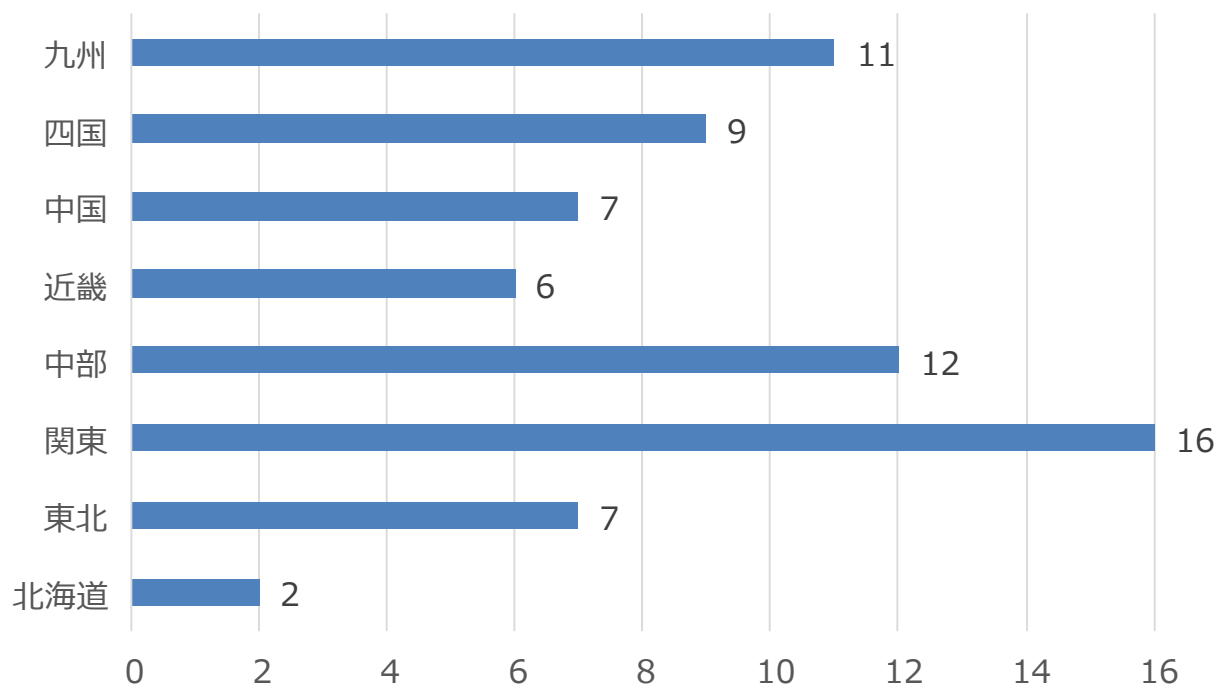
輸出先国	2016年 輸出量（本数）
中国	13,916
台湾	6,842
イタリア	6,180
ベトナム	3,813
香港	3,108
韓国	1,864
タイ	804
シンガポール	798
トルコ	208
ドイツ	194
レバノン	109
インドネシア	102
モンゴル	100
マレーシア	66
スロベニア	37
ベルギー	33
チロ	25
ラオス	17
英国	2
総計	38,218

出所：2016輸出植物品目別・国別検査表（栽植用植物 うち樹木 うち盆栽を除く）
 ※樹種はアンケート対象樹種を抜粋

一般社団法人日本造園建設業協会の会員70事業者の回答を基に、日本植木賦存量調査アンケート結果を取り纏め。

アンケート実施時期 : 平成29年10月、11月
対象者 : 一般社団法人日本造園建設業協会の会員
回答者数 : 70事業者

地域別回答者数内訳



マキ・カエデ等の樹種が余剰しており、関東・九州を中心に約3割程度の植木保有者の意向を確認できたため、今後輸出事業者とのマッチング等を通じて輸出促進に繋げる。

アンケート結果サマリ

今後の取組方針

関心度 輸出

- 日本造園建設業協会の会員70事業者の内、輸出に関心を持つ事業者は**30%**程度
- 比較的輸出への関心度が高い地域は、**関東・九州**の2地域

植木 可否 販売

- アンケート回答者70事業者の内、**34%**の事業者が、保有している植木の販売を希望している

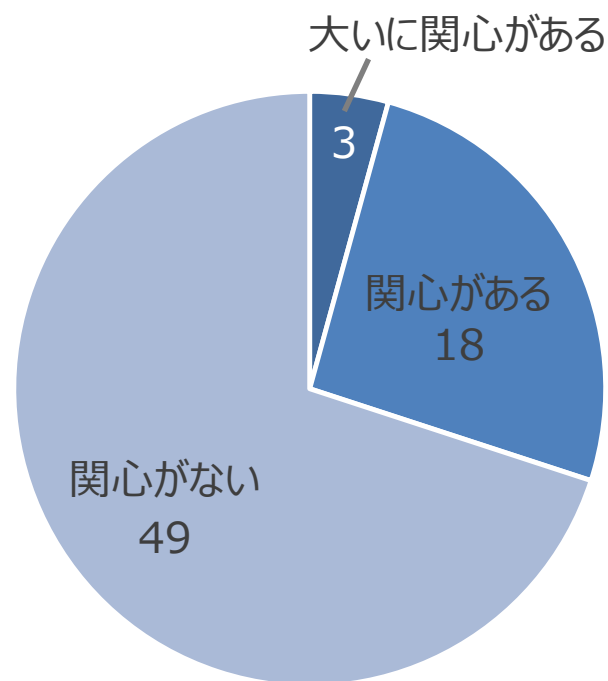


- マキ・カエデ等の樹種が余剰しているが、保有業者が輸出のノウハウを把握していないため、国内輸出事業者・バイヤーとのマッチングを行い、輸出に繋げることが必要

植木 保有 状況

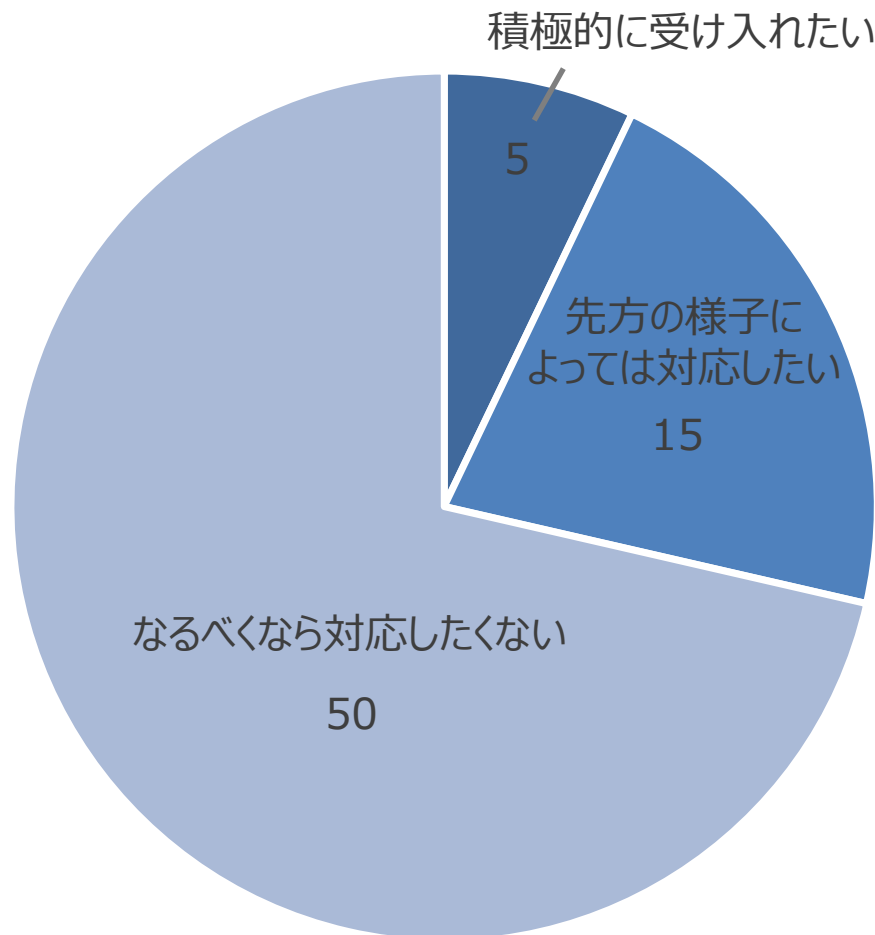
- 在庫が枯渇している**マキ属の保有量は約600本**であるが、内、販売を希望している事業者分は**276本**
- **カエデの保有量が609本**と比較的多く、次いでマキ属276本、サルスベリ属225本と確認できた（販売可能分のみ数字）
 - 東北・九州のカエデ属、四国のマキ属の保有量が多い
- マキ属・マツ属については、定期的に剪定等の手入れをされているものが多い

約30%の事業者が輸出に関心を持っており、関東・九州の事業者の関心度が高いことを確認。

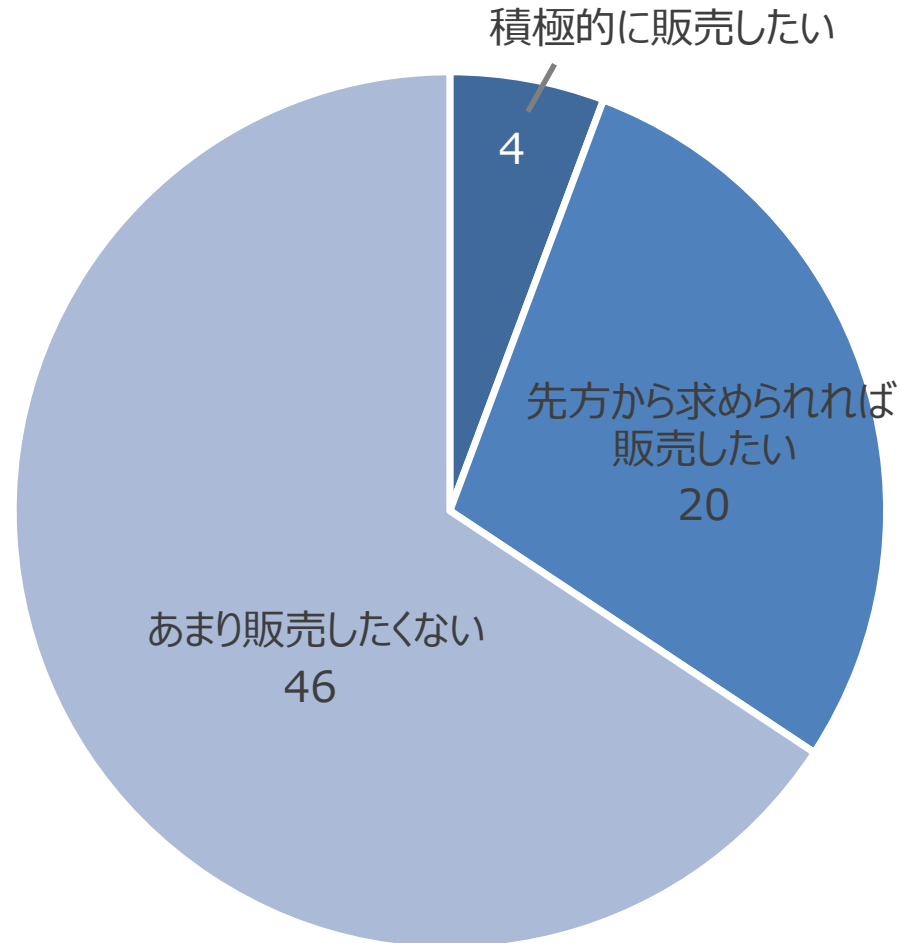


	大いに 関心がある	関心がある	関心がない	総計
北海道	-	-	2	2
東北	-	2	5	7
関東	2	5	9	16
中部	-	2	10	12
近畿	-	2	4	6
中国	-	1	6	7
九州	-	4	7	11
四国	1	2	6	9

約29%の事業者は海外バイヤー等視察の受け入れに関して対応可との認識を持っていることを確認。



約34%の事業者が、保有している植木の販売を希望しているため、輸出事業者の需要とのマッチングを通じて輸出に結びつけることが可能。



千葉県で在庫が枯渇しているマキについて、樹齢500年未満の保有本数は約600本であり、その他樹種についてもカエデを中心に全国的に在庫があることを確認。

	50年未満	50～100年 未満	100～300年 未満	300～500年 未満	500年以上
マキ属	252	315	11	20	0
マツ属 (クロマツ、ゴヨウマツ等)	177	101	6	0	0
モチノキ属 (キンメツゲ)	20	0	0	0	0
モチノキ科 (イヌツゲ)	35	0	0	0	0
イチイ属 (キャラボク)	167	0	0	0	0
ビヤクシン属	1	0	0	0	0
ヒノキ属	6	20	0	0	0
カエデ属 (カエデ、イロハモミジ等)	758	40	1	0	0
ツバキ属	139	151	0	0	0
サルスベリ属	218	29	0	0	0

【その他樹種】

- ・ ダイスギ：30本（20年）、シマトネリコ：10本（20年）、カシ：10本（20年）、梅：2本（50年未満）、ツツジ類：14本（50年未満）、シャクナゲ：1本（50年未満）、クロガネモチ：30本（50年未満）、ソテツ：70本（50～100年未満）、2本（100～300年未満）
- ・ ヤシ類：約100本
- ・ 高木（ツバキ・サクラ・サルスベリ・シラカシ・クスノキ・ハナミズキ）：約2500本

販売を希望している事業者の植木保有本数は下記の通り。

	50年未満	50～100年 未満	100～300年 未満	300～500年 未満	500年以上
マキ属	133	113	10	20	0
マツ属 （クロマツ、ゴヨウマツ等）	118	77	6	0	0
モチノキ属（キンメツゲ）	17	0	0	0	0
モチノキ科（イヌツゲ）	32	0	0	0	0
イチイ属（キャラボク）	165	0	0	0	0
ビヤクシン属	1	0	0	0	0
ヒノキ属	6	20	0	0	0
カエデ属 （カエデ、イロハモミジ等）	588	20	1	0	0
ツバキ属	47	121	0	0	0
サルスベリ属	202	23	0	0	0

【その他樹種】

- シマトネリコ：10本（20年）、カシ：10本（20年）、梅：2本（50年未満）、ツツジ類：14本（50年未満）、シャクナゲ：1本（50年未満）
- 高木（ツバキ・サクラ・サルスベリ・シラカシ・クスノキ・ハナミズキ）：約2500本

マキ属、マツ属については定期的に剪定等の手入れがされているものが多い。

管理状況

マキ属

- 280本（高知県）、110本（京都府）のマキは2～3年ごとに手入れを行っている
- その他、定期的に手入れをしているものと数年剪定されていないものが半々程度

マツ属

- 88本のマツは数年ごとに手入れを行っている（福島県）
- 30本、毎年定期的に手入れを行っている（京都府）
- 20本、隔年に剪定を行っている（島根県）

モチノキ属

- 10本のキンメツゲは毎年定期的に手入れを行っている（愛媛県）
- 3本、数年剪定されていない（福井県）

モチノキ科

- 20本のイヌツゲは剪定されていない（東京都）
- 10本、毎年刈込を行っている（福島県）
- 3本、状況を確認しながら、1～2年ごとに手入れを行っている（島根県）

イチイ属

- 150本のイチイは根回ししていない（岩手県）
- 10本、刈り込んでいるものとしていないものがある（福島県）
- 3本、数年剪定されていない（北海道）

東京都や高知県では植木の保有本数は多いが、剪定されていないものがほとんど。

管理状況

ビヤクシン
属

-

ヒノキ属

- 5本、数年剪定されていない（東京都）

カエデ属

- 200本は自然樹形のため、無剪定の状態（熊本県）
- 170本（高知県）、30本（東京都）、20本（福島県）、数年剪定されていない
- 20本、毎年定期的に手入れを行っている（愛媛県）

ツバキ属

- 135本（東京都）、80本（高知県）、11本（福島県）、数年剪定されていない
- 10本（高知県）、10本（京都府）、毎年定期的に手入れを行っている

サルスベリ
属

- 120本（東京都）、25本（群馬県）、15本（高知県）、15本（宮崎県）、数年剪定されていない
- 23本、数年ごとに手入れを行っている（福島県）

クロマツ（愛媛県）



ラカンマキ（愛媛県）



不明（石川県）



不明（石川県）



北海道の植木保有本数は下記の通り。

	50年未満	50～100年 未満	100～300年 未満	300～500年 未満	500年以上
マキ属	0	0	0	0	0
マツ属 (クロマツ、ゴヨウマツ等)	11	1	0	0	0
モチノキ属 (キンメツゲ)	0	0	0	0	0
モチノキ科 (イヌツゲ)	0	0	0	0	0
イチイ属 (キアラボク)	3	0	0	0	0
ビヤクシン属	0	0	0	0	0
ヒノキ属	0	0	0	0	0
カエデ属 (カエデ、イロハモミジ等)	5	0	0	0	0
ツバキ属	2	0	0	0	0
サルスベリ属	1	0	0	0	0

【その他樹種】

- 梅：2本（50年未満）、ツツジ類：14本（50年未満）、シャクナゲ：1本（50年未満）

東北の植木保有本数は下記の通り。

	50年未満	50～100年 未満	100～300年 未満	300～500年 未満	500年以上
マキ属	20	0	0	0	0
マツ属 (クロマツ、ゴヨウマツ等)	70	17	6	0	0
モチノキ属 (キンメツゲ)	3	0	0	0	0
モチノキ科 (イヌツゲ)	10	0	0	0	0
イチイ属 (キャラボク)	160	0	0	0	0
ビヤクシン属	0	0	0	0	0
ヒノキ属	0	20	0	0	0
カエデ属 (カエデ、イロハモミジ等)	320	20	1	0	0
ツバキ属	10	1	0	0	0
サルスベリ属	20	23	0	0	0

関東の植木保有本数は下記の通り。

	50年未満	50～100年 未満	100～300年 未満	300～500年 未満	500年以上
マキ属	40	30	0	0	0
マツ属 (クロマツ、ゴヨウマツ等)	23	25	0	0	0
モチノキ属 (キンメツゲ)	2	0	0	0	0
モチノキ科 (イヌツゲ)	21	0	0	0	0
イチイ属 (キアラボク)	0	0	0	0	0
ビヤクシン属	0	0	0	0	0
ヒノキ属	5	0	0	0	0
カエデ属 (カエデ、イロハモミジ等)	40	0	0	0	0
ツバキ属	27	120	0	0	0
サルスベリ属	155	0	0	0	0

【その他樹種】

- ヤシ類：約100本
- 高木（ツバキ・サクラ・サルスベリ・シラカシ・クスノキ・ハナミズキ）：約2500本

中部の植木保有本数は下記の通り。

	50年未満	50～100年 未満	100～300年 未満	300～500年 未満	500年以上
マキ属	1	2	0	0	0
マツ属 （クロマツ、ゴヨウマツ等）	20	3	0	0	0
モチノキ属（キンメツゲ）	5	0	0	0	0
モチノキ科（イヌツゲ）	1	0	0	0	0
イチイ属（キャラボク）	4	0	0	0	0
ビヤクシン属	1	0	0	0	0
ヒノキ属	1	0	0	0	0
カエデ属 （カエデ、イロハモミジ等）	7	0	0	0	0
ツバキ属	10	0	0	0	0
サルスベリ属	10	1	0	0	0

《参考》地域別の樹種・樹齢別の保有本数（近畿）

近畿の植木保有本数は下記の通り。

	50年未満	50～100年 未満	100～300年 未満	300～500年 未満	500年以上
マキ属	52	55	10	0	0
マツ属 （クロマツ、ゴヨウマツ等）	15	30	0	0	0
モチノキ属（キンメツゲ）	0	0	0	0	0
モチノキ科（イヌツゲ）	0	0	0	0	0
イチイ属（キアラボク）	0	0	0	0	0
ビヤクシン属	0	0	0	0	0
ヒノキ属	0	0	0	0	0
カエデ属 （カエデ、イロハモミジ等）	13	0	0	0	0
ツバキ属	10	0	0	0	0
サルスベリ属	2	0	0	0	0

【その他樹種】

- ダイスギ：30本（20年）

中国の植木保有本数は下記の通り。

	50年未満	50～100年 未満	100～300年 未満	300～500年 未満	500年以上
マキ属	9	0	0	0	0
マツ属 (クロマツ、ゴヨウマツ等)	15	10	0	0	0
モチノキ属 (キンメツゲ)	0	0	0	0	0
モチノキ科 (イヌツゲ)	3	0	0	0	0
イチイ属 (キャラボク)	0	0	0	0	0
ビヤクシン属	0	0	0	0	0
ヒノキ属	0	0	0	0	0
カエデ属 (カエデ、イロハモミジ等)	3	0	0	0	0
ツバキ属	20	0	0	0	0
サルスベリ属	5	0	0	0	0

四国の植木保有本数は下記の通り。

	50年未満	50～100年 未満	100～300年 未満	300～500年 未満	500年以上
マキ属	110	220	1	20	0
マツ属 （クロマツ、ゴヨウマツ等）	23	15	0	0	0
モチノキ属（キンメツゲ）	10	0	0	0	0
モチノキ科（イヌツゲ）	0	0	0	0	0
イチイ属（キアラボク）	0	0	0	0	0
ビヤクシン属	0	0	0	0	0
ヒノキ属	0	0	0	0	0
カエデ属 （カエデ、イロハモミジ等）	170	20	0	0	0
ツバキ属	60	30	0	0	0
サルスベリ属	10	5	0	0	0

【その他樹種】

- ・ クロガネモチ：30本（50年未満）、ソテツ：70本（50～100年未満）、2本（100～300年未満）

九州の植木保有本数は下記の通り。

	50年未満	50～100年 未満	100～300年 未満	300～500年 未満	500年以上
マキ属	20	8	0	0	0
マツ属 （クロマツ、ゴヨウマツ等）	0	0	0	0	0
モチノキ属（キンメツゲ）	0	0	0	0	0
モチノキ科（イヌツゲ）	0	0	0	0	0
イチイ属（キアラボク）	0	0	0	0	0
ビヤクシン属	0	0	0	0	0
ヒノキ属	0	0	0	0	0
カエデ属 （カエデ、イロハモミジ等）	200	0	0	0	0
ツバキ属	0	0	0	0	0
サルスベリ属	15	0	0	0	0

【その他樹種】

- シマトネリコ：10本（20年）、カシ：10本（20年）